講義科目名称: ヴィジュアルデザイン D2-C25-50 科目コード: 21200

英文科目名称: Visual Design

英文科目名称: Visual Design						
開講期間		配当年	単位数	科目必選区分		
2年前期		2	2	選択		
担当教員						
松田崇		T				
2011						
添付ファイル						
講義概要	1 ' '	アルデザインとは、絵(イラストレーション)や写真、コンピュータグラフィックスなどの視覚的な				
	1	青報伝達することを目的としたデザインのことです。本講義では、「ヴィジュアルデザイン入門」の				
		して、より豊かな視覚表現の能力向上と、情報伝達課題に対する解決能力の向上を目指します。 を希望する学生は、「ヴィジュアルデザイン入門(開講時期:1年後期/授業コード: 79816)」を				
	なん、文冊	プレノリイン八丁(
	この科目は	、ビジュアル:	コミュニケーション	分野の実務経験のある教員が担当する科目である。		
授業計画	1	ガイダンス				
	2	授業の概要	祝明 インの世界			
	2			Webデザイン」など、ヴィジュアルデザインが関わるメディアは多岐		
		にわたる。	その世界とデザイ	ンの仕組みを学修する。		
	3		インの世界 リアルデザイン	Webデザイン」など、ヴィジュアルデザインが関わるメディアは多岐		
		にわたる。	その世界とデザイ	ンの仕組みを学修する。		
	4		'ルデザイン-1(写 cograph)による視			
		課題制作(元公グルップ丁ピ		
		準備学習:	授業時間内にも制	作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で		
	_		の確保が必要とな			
	5		'ルデザイン-1(写 cograph)による視			
		課題制作(3-1-13-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-		
				作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で		
	6		別の確保が必要とな ・ルデザイン−?(イ	ります。 ラストレーション)		
		イラスト ((Illustration) に	よる視覚表現の学修		
		課題制作((AL4)			
		準備学習:	授業時間内にも制の確保が必要とな	作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で		
	7			りより。 ラストレーション)		
				よる視覚表現の学修		
		課題制作((AL(4))			
			授業時間内にも制の確保が必要とな	作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で ります		
	8		ルデザイン-3(文			
		文字(typo 課題制作(ography)による視	覚表現の学修		
			授業時間内にも制 Jの確保が必要とな	作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外でります。		
	9	ヴィジュア	ルデザイン-3(文	字)		
		文字(typo 課題制作(ography)による視 (AI ④)	覚表現の学修		
				/hp+用よっh/ロ)よよい、フトよいトール・ロルより) カウ 原準制一		
			授業時間内にも制 Jの確保が必要とな	作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外でります。		
	10	最終課題制				
		オリジナル 課題制作 (ザイン作品の制作		
				作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で		
		の制作時間]の確保が必要とな			
	11	最終課題制	• • •	ザイン作品の制作		
		課題制作(\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
		準備学習:	授業時間内にも制	作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外で		
		の制作時間]の確保が必要とな	ります。		

	12	最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作(AL④)			
	13	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)			
	14	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)			
	15	準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。 最終課題制作 オリジナルのヴィジュアルデザイン作品の制作 課題制作 (AL④)			
		準備学習:授業時間内にも制作時間を確保しますが、それだけでは足りません。各自、授業外での制作時間の確保が必要となります。			
授業形態	講義と演習 アクティブラ	ーニング:①:0回,②:0回,③:0回,④:10回,⑤:0回,⑥:0回			
達成目標	ヴィジュアルデザインによる豊かな視覚表現能力と情報伝達の課題解決能力の獲得。				
評価方法・フィー ドバック	評価方法:出席と提出課題によって評価 フィードバック:作品の中間発表や講評				
評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)				
教科書・参考書	なし				
履修条件	「ヴィジュアルデザイン入門(開講時期:1年後期/授業コード:79816)」を履修していることが望ましい。				
履修上の注意	課題に対する制作意欲とクオリティ(品質)へのこだわりを持つこと				
準備学習と課題の 内容	日常的にヴィジュアルデザインに関することへ意識を向けておくこと。講義内での制作に真摯に取り組むこと。 (毎回、予習復習それぞれ1.5時間程度)				
ディプロマポリ シーとの関連割合 (必須)	(毎回、予習復習それぞれ1.5時間程度) 知識・理解:20%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:30%, 態度:10%, 技能・表現:20%				
DP1 知識・理解					
DP2 思考判断					
DP3 関心意欲					
DP4 態度					
DP5 技能・表現					